

2020 年 3 月 期

決 算 要 旨

〔 2019 年 4 月 1 日 から
2020 年 3 月 31 日 まで 〕

トヨタ自動車株式会社



2020年3月期 決算短信〔米国基準〕(連結)

2020年5月12日

上場取引所 東 名

上場会社名 トヨタ自動車株式会社

コード番号 7203 URL <https://global.toyota.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 豊田 章 男

問合せ先責任者 (役職名) 経 理 部 長

(氏名) 清 水 要

TEL (0565)28-2121

定時株主総会開催予定日 2020年6月11日

配当支払開始予定日

2020年5月28日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(連結業績は百万円未満四捨五入、個別業績は百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	29,929,992	△1.0	2,442,869	△1.0	2,554,607	11.8	2,076,183	10.3
2019年3月期	30,225,681	2.9	2,467,545	2.8	2,285,465	△12.8	1,882,873	△24.5

(注) 当期包括利益 2020年3月期 1,866,642百万円 (△3.6%) 2019年3月期 1,936,602百万円 (△19.1%)

	1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	株主資本当社株主に帰属する当期純利益率	総資産税引前当期純利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	735.61	729.50	10.4	4.9	8.2
2019年3月期	650.55	645.11	9.8	4.5	8.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 271,152百万円 2019年3月期 360,066百万円

(注) 上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報です。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	52,680,436	21,241,851	20,060,618	38.1	7,252.17
2019年3月期	51,936,949	20,565,210	19,348,152	37.3	6,830.92

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	3,590,643	△3,150,861	397,138	4,412,190
2019年3月期	3,766,597	△2,697,241	△540,839	3,706,515

(注) 上記の「現金及び現金同等物期末残高」には、拘束性預金(拘束性現金同等物を含む)が含まれています。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	株主資本配 当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	100.00	—	120.00	220.00	626,819	33.8	3.3
2020年3月期	—	100.00	—	120.00	220.00	610,847	29.9	3.1
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 上記「2. 配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「(参考) 種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000,000	△19.8	500,000	△79.5	—	—	未 定	—	—

(注1) 当社は、2021年3月期第1四半期より国際財務報告基準(International Financial Reporting Standards、以下、IFRSという。)を任意適用するため、連結業績の見通しはIFRSに基づき算出しています。

(注2) 税引前利益および親会社の所有者に帰属する当期利益については、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、現時点では合理的に算定することが困難なため、未定とします。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示します。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

(2) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 有

(注)詳細は、【添付資料】P. 14(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2020年3月期	3,262,997,492 株	2019年3月期	3,262,997,492 株
2020年3月期	496,844,960 株	2019年3月期	430,558,325 株
2020年3月期	2,798,917,983 株	2019年3月期	2,871,533,872 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	12,729,731	0.8	978,804	△26.2	1,735,365	△25.3	1,424,062	△24.9
2019年3月期	12,634,439	3.5	1,326,137	5.5	2,323,121	3.8	1,896,824	2.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	504.25	500.27
2019年3月期	657.10	649.89

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	17,809,246	12,590,890	70.7	4,377.19
2019年3月期	17,716,993	12,450,274	70.3	4,225.55

(参考) 自己資本 2020年3月期 12,590,890百万円 2019年3月期 12,450,274百万円

(注)上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報です。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本決算要旨には、当社(連結子会社を含む)の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる判断および仮定については、決算短信添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況(3)次期の業績見通し」をご覧ください。

上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ・日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
 - ・為替相場(主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、ロシア・ルーブル、加ドルおよび英国ポンドの相場)、株価および金利の変動
 - ・金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
 - ・効果的な販売・流通を実施する当社の能力
 - ・経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
 - ・当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
 - ・当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
 - ・タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
 - ・ブランド・イメージの毀損
 - ・仕入先への部品供給の依存
 - ・原材料価格の上昇
 - ・デジタル情報技術への依存
 - ・当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
 - ・生産および販売面への影響を含む、自然災害および感染症の発生・蔓延による様々な影響
- 以上の要素およびその他の変動要素全般に関する詳細については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

本決算要旨内の連結財務諸表は、米国会計基準により作成されています。

なお、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大およびこれに対する政府やその他のステークホルダーの対応により、当社および連結子会社(以下、トヨタという。)は様々な面で悪影響を受けています。例えば、政府からの要請や自動車需要の落ち込みが見込まれることなどの理由により、トヨタは国内および海外の一部の工場で、自動車および部品の生産を一時的に停止しているか、または今後そのような措置を講じることがあります。新型コロナウイルスの影響は、トヨタのディーラーおよび販売代理店のほか、一部の仕入先および取引先の事業にも及んでおり、今後も継続することが見込まれます。

新型コロナウイルスの収束時期は依然として不透明であり、前述の影響やそれ以外の本書に記載されていない影響、および新型コロナウイルスの最終的な影響については予測しがたく、トヨタの財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローに悪影響が及ぶリスクがあります。

(参考)種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
第1回AA型種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	105.50	—	105.50	211.00
2020年3月期	—	132.00	—	132.00	264.00
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)上記の第1回AA型種類株式は、2015年7月に発行しています。

【目次】

添付資料

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	4
(3) 次期の業績見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主持分計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 継続企業の前提に関する注記	13
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	14
(7) セグメント情報	15
(8) 1株当たり情報	22
(9) 重要な後発事象	23

補足資料

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

業績の状況

2020年3月期の世界経済は、貿易摩擦の影響や、新型コロナウイルスの影響が中国から北米・欧州・アジアなどへ広がったことにより、緩やかな拡大基調から急激な減速に転じました。

自動車市場は、中国や新興国の一部で落ち込みがみられたものの、先進国では安定的に推移し、世界全体でも微減にとどまっておりましたが、新型コロナウイルスによる、世界的な工場の稼働停止や販売店の営業停止など、大きく影響が及び始めました。

このような状況の中で、当連結会計年度における日本、海外を合わせた自動車の連結販売台数は、895万8千台と、前連結会計年度に比べて1万9千台（0.2%）の減少となりました。日本での販売台数については、新製品の積極的な投入や全国販売店の努力により、224万台と、前連結会計年度に比べて1万4千台（0.6%）増加し、軽自動車を除くトヨタ・レクサスブランドの販売シェアは過去最高の48.8%、軽自動車を含む販売シェア（含むダイハツおよび日野ブランド）は過去最高の45.5%と、前連結会計年度に引き続き高いレベルで推移しました。一方、海外においては、アジアおよび北米で販売台数が減少したことにより、671万9千台と、前連結会計年度に比べて3万2千台（0.5%）の減少となりました。

当連結会計年度の業績については、次のとおりです。

売上高	29兆9,299億円（前期比増減	△2,956億円（△1.0%）
営業利益	2兆4,428億円（前期比増減	△246億円（△1.0%）
税金等調整前 当期純利益	2兆5,546億円（前期比増減	2,691億円（11.8%）
当社株主に帰属する 当期純利益	2兆761億円（前期比増減	1,933億円（10.3%）

なお、営業利益の主な増減要因は、次のとおりです。

販売面での影響	△900億円
為替変動の影響	△3,050億円
原価改善の努力	1,700億円
諸経費の増減・低減努力	450億円
その他	1,554億円

当連結会計年度の営業利益には、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い連結販売台数が減少したことなどによる影響1,600億円の損失が含まれています。また、当連結会計年度より、当社および日本の子会社の減価償却方法を定額法に変更したことによる減価償却費の減少1,732億円が含まれています。

当社株主に帰属する当期純利益の増減には、当連結会計年度における未実現持分証券評価損益の影響381億円の損失（税効果考慮後）が含まれています。

事業別セグメントの状況

①自動車事業

売上高は26兆8,635億円と、前連結会計年度に比べて2,155億円（0.8%）の減収となりましたが、営業利益は2兆523億円と、前連結会計年度に比べて134億円（0.7%）の増益となりました。営業利益の増益は、原価改善の努力および諸経費の減少・低減努力などによるものです。

②金融事業

売上高は2兆1,905億円と、前連結会計年度に比べて370億円（1.7%）の増収となりましたが、営業利益は2,921億円と、前連結会計年度に比べて306億円（9.5%）の減益となりました。営業利益の減益は、販売金融子会社において、貸倒関連費用が増加したことなどによるものです。

③その他の事業

売上高は1兆5,045億円と、前連結会計年度に比べて1,718億円（10.2%）の減収となり、営業利益は966億円と、前連結会計年度に比べて88億円（8.4%）の減益となりました。

所在地別の状況

①日本

売上高は16兆4,615億円と、前連結会計年度に比べて1,638億円（1.0%）の減収となり、営業利益は1兆5,679億円と、前連結会計年度に比べて1,236億円（7.3%）の減益となりました。営業利益の減益は、販売面での影響および為替変動の影響などによるものです。

②北米

売上高は10兆6,387億円と、前連結会計年度に比べて1,784億円（1.7%）の減収となりましたが、営業利益は2,706億円と、前連結会計年度に比べて1,561億円（136.3%）の増益となりました。営業利益の増益は、営業面の努力などによるものです。

③欧州

売上高は3兆3,608億円と、前連結会計年度に比べて1,220億円（3.8%）の増収となり、営業利益は1,505億円と、前連結会計年度に比べて256億円（20.6%）の増益となりました。営業利益の増益は、販売台数の増加などによるものです。

④アジア

売上高は5兆3,386億円と、前連結会計年度に比べて1,743億円（3.2%）の減収となり、営業利益は3,709億円と、前連結会計年度に比べて864億円（18.9%）の減益となりました。営業利益の減益は、為替変動の影響などによるものです。

⑤その他の地域（中南米、オセアニア、アフリカ、中近東）

売上高は2兆1,125億円と、前連結会計年度に比べて2,209億円（9.5%）の減収となり、営業利益は907億円と、前連結会計年度に比べて3億円（0.4%）の減益となりました。

(2) 財政状態の概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物並びに拘束性現金の残高は4兆4,121億円と、前連結会計年度末に比べて7,056億円（19.0%）の増加となりました。

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況と、前連結会計年度に対するキャッシュ・フローの増減は、次のとおりです。

営業活動からのキャッシュ・フロー

当連結会計年度の営業活動からのキャッシュ・フローは、3兆5,906億円の資金の増加となり、前連結会計年度が3兆7,665億円の増加であったことに比べて、1,759億円の減少となりました。

投資活動からのキャッシュ・フロー

当連結会計年度の投資活動からのキャッシュ・フローは、3兆1,508億円の資金の減少となり、前連結会計年度が2兆6,972億円の減少であったことに比べて、4,536億円の減少となりました。

財務活動からのキャッシュ・フロー

当連結会計年度の財務活動からのキャッシュ・フローは、3,971億円の資金の増加となり、前連結会計年度が5,408億円の減少であったことに比べて、9,379億円の増加となりました。

また、当連結会計年度のセグメントを区分したキャッシュ・フローの状況については、次のとおりです。

自動車等セグメント

営業活動からのキャッシュ・フローが2兆5,068億円の資金の増加、投資活動からのキャッシュ・フローが1兆4,457億円の資金の減少、財務活動からのキャッシュ・フローが1兆52億円の資金の減少となりました。

金融セグメント

営業活動からのキャッシュ・フローが1兆452億円の資金の増加、投資活動からのキャッシュ・フローが1兆9,159億円の資金の減少、財務活動からのキャッシュ・フローが1兆6,519億円の資金の増加となりました。

(3) 次期の業績見通し

当社は、2021年3月期第1四半期より国際財務報告基準（International Financial Reporting Standards、以下、IFRSという。）を任意適用する予定のため、連結業績の見通しはIFRSに基づき算出しています。

今後の世界経済は、新型コロナウイルスの影響により、多くの国・地域での急激な落ち込みが懸念されます。自動車の生産面、販売面にも既に大きな影響が及んでいます。一日も早い収束を願い、当社グループも一丸となって対応に力を尽くしていきます。

世界の自動車市場は、全体として2020年4月から6月を底に徐々に回復し、2020年の年末から2021年の前半にかけて、前年並みに戻る前提としていますが、影響は広域かつ甚大で、深刻であり、当面は弱い動きが続くと見込まれます。営業収益および営業利益については、この前提で予想しています。

このような前提の下、現時点における2021年3月期（2020年4月1日から2021年3月31日）の連結業績の見通しにつきましては、以下のとおりです。為替レートは、通期平均で1米ドル＝105円、1ユーロ＝115円を前提としています。新型コロナウイルスの収束時期は依然として不透明であることから、以下の連結業績の見通しは、今後の感染拡大や収束の状況等によっては変動する可能性があります。

なお、税引前利益および親会社の所有者に帰属する当期利益については、上記前提に加え、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により様々な不確定要素が含まれることから、現時点では合理的に算定することが困難なため、未定とします。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示します。

連結業績の見通し（通期）

営業収益	24兆円	（前期比増減率	△ 19.8%）
営業利益	5,000億円	（前期比増減率	△ 79.5%）

（注）1. 米国会計基準における「売上高」を「営業収益」として表示しています。

2. 米国会計基準における「税金等調整前当期純利益」を「税引前利益」として表示しています。

3. 米国会計基準における「当社株主に帰属する当期純利益」を「親会社の所有者に帰属する当期利益」として表示しています。

上記見通しは、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ・日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
- ・為替相場（主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、ロシア・ルーブル、加ドルおよび英国ポンドの相場）、株価および金利の変動
- ・金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- ・効果的な販売・流通を実施する当社の能力

- ・経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
 - ・当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
 - ・当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
 - ・タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
 - ・ブランド・イメージの毀損
 - ・仕入先への部品供給の依存
 - ・原材料価格の上昇
 - ・デジタル情報技術への依存
 - ・当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
 - ・生産および販売面への影響を含む、自然災害および感染症の発生・蔓延による様々な影響
- 以上の要素およびその他の変動要素全般に関する詳細については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書（フォーム20-F）をご参照ください。

なお、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大およびこれに対する政府やその他のステークホルダーの対応により、当社および連結子会社（以下、トヨタという。）は様々な面で悪影響を受けています。例えば、政府からの要請や自動車需要の落ち込みが見込まれることなどの理由により、トヨタは国内および海外の一部の工場で、自動車および部品の生産を一時的に停止しているか、または今後そのような措置を講じることがあります。新型コロナウイルスの影響は、トヨタのディーラーおよび販売代理店のほか、一部の仕入先および取引先の事業にも及んでおり、今後も継続することが見込まれます。

新型コロナウイルスの収束時期は依然として不透明であり、前述の影響やそれ以外の本書に記載されていない影響、および新型コロナウイルスの最終的な影響については予測しがたく、トヨタの財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローに悪影響が及ぶリスクがあります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上等を目的として、2021年3月期第1四半期より従来の米国会計基準に替えてIFRSを任意適用する予定です。

3. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)	増	減
資産の部				
流動資産				
現金及び現金同等物	3,574,704	4,190,518		615,814
定期預金	1,126,352	828,220	△	298,132
有価証券	1,127,160	678,731	△	448,429
受取手形及び売掛金 ＜貸倒引当金控除後＞	2,372,734	2,094,894	△	277,840
貸倒引当金残高： 2019年3月31日 16,370百万円 2020年3月31日 23,944百万円				
金融債権＜純額＞	6,647,771	6,614,171	△	33,600
未収入金	568,156	564,854	△	3,302
たな卸資産	2,656,396	2,434,918	△	221,478
前払費用及びその他	805,964	1,236,225		430,261
流動資産合計	18,879,237	18,642,531	△	236,706
長期金融債権＜純額＞	10,281,118	10,423,858		142,740
投資及びその他の資産				
有価証券及びその他の 投資有価証券	7,479,926	7,348,651	△	131,275
関連会社に対する投資 及びその他の資産	3,313,723	4,123,453		809,730
従業員に対する 長期貸付金	21,683	21,484	△	199
その他	1,275,768	1,518,934		243,166
投資及びその他の資産合計	12,091,100	13,012,522		921,422
有形固定資産				
土地	1,386,308	1,346,988	△	39,320
建物	4,802,175	4,730,783	△	71,392
機械装置	11,857,425	11,939,121		81,696
賃貸用車両及び器具	6,139,163	5,929,233	△	209,930
建設仮勘定	651,713	510,963	△	140,750
小計	24,836,784	24,457,088	△	379,696
減価償却累計額＜控除＞	△ 14,151,290	△ 13,855,563		295,727
有形固定資産合計	10,685,494	10,601,525	△	83,969
資産合計	51,936,949	52,680,436		743,487

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)	増	減
負債の部				
流動負債				
短期借入債務	5,344,973	5,286,026	△	58,947
1年以内に返済予定の 長期借入債務	4,254,260	4,574,045		319,785
支払手形及び買掛金	2,645,984	2,434,180	△	211,804
未払金	1,102,802	1,020,270	△	82,532
未払費用	3,222,446	2,926,052	△	296,394
未払法人税等	320,998	218,117	△	102,881
その他	1,335,475	1,443,687		108,212
流動負債合計	18,226,938	17,902,377	△	324,561
固定負債				
長期借入債務	10,550,945	10,692,898		141,953
未払退職・年金費用	963,406	978,626		15,220
繰延税金負債	1,014,851	1,043,169		28,318
その他	615,599	821,515		205,916
固定負債合計	13,144,801	13,536,208		391,407
負債合計	31,371,739	31,438,585		66,846

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)	増 減
純資産の部			
中間資本			
A A型種類株式	498,073	504,169	6,096
発行可能株式総数： 2019年3月31日および 2020年3月31日 150,000,000株			
発行済株式総数： 2019年3月31日および 2020年3月31日 47,100,000株			
資本			
株主資本			
資本金	397,050	397,050	—
発行可能普通株式総数： 2019年3月31日および 2020年3月31日 10,000,000,000株			
発行済普通株式総数： 2019年3月31日および 2020年3月31日 3,262,997,492株			
資本剰余金	487,162	489,334	2,172
利益剰余金	21,987,515	23,427,613	1,440,098
その他の包括利益・ 損失(△)累計額	△ 916,650	△ 1,166,273	△ 249,623
自己株式	△ 2,606,925	△ 3,087,106	△ 480,181
自己株式数： 2019年3月31日 430,558,325株 2020年3月31日 496,844,960株			
株主資本合計	19,348,152	20,060,618	712,466
非支配持分	718,985	677,064	△ 41,921
資本合計	20,067,137	20,737,682	670,545
純資産合計	20,565,210	21,241,851	676,641
契約債務及び偶発債務			
負債純資産合計	51,936,949	52,680,436	743,487

(注) 普通株式とA A型種類株式を併せた発行可能株式総数は、10,000,000,000株です。

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日に 終了した1年間)	当連結会計年度 (2020年3月31日に 終了した1年間)	増	減
売上高				
商品・製品売上高	28,105,338	27,759,749	△	345,589
金融収益	2,120,343	2,170,243		49,900
売上高合計	30,225,681	29,929,992	△	295,689
売上原価並びに販売費及び 一般管理費				
売上原価	23,389,495	23,142,744	△	246,751
金融費用	1,392,290	1,379,620	△	12,670
販売費及び一般管理費	2,976,351	2,964,759	△	11,592
売上原価並びに販売費及び 一般管理費合計	27,758,136	27,487,123	△	271,013
営業利益	2,467,545	2,442,869	△	24,676
その他の収益・費用(△)				
受取利息及び受取配当金	225,495	232,870		7,375
支払利息	△ 28,078	△ 32,217	△	4,139
為替差益・差損(△)＜純額＞	12,400	△ 79,020	△	91,420
未実現持分証券評価損益	△ 341,054	△ 24,600		316,454
その他＜純額＞	△ 50,843	14,705		65,548
その他の収益・費用(△)合計	△ 182,080	111,738		293,818
税金等調整前当期純利益	2,285,465	2,554,607		269,142
法人税等	659,944	683,430		23,486
持分法投資損益	360,066	271,152	△	88,914
非支配持分控除前 当期純利益	1,985,587	2,142,329		156,742
非支配持分帰属損益	△ 102,714	△ 66,146		36,568
当社株主に帰属する 当期純利益	1,882,873	2,076,183		193,310

(注) 当連結会計年度および前連結会計年度における当社普通株主に帰属する当期純利益は2,058,899百万円および1,868,085百万円であり、上記「当社株主に帰属する当期純利益」よりA A型種類株式への配当金などそれぞれ17,284百万円および14,788百万円を控除しています。

1株当たり当社普通株主に帰属する 当期純利益			
基 本	650円 55銭	735円 61銭	85円 06銭
希薄化後	645円 11銭	729円 50銭	84円 39銭

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日に 終了した1年間)	当連結会計年度 (2020年3月31日に 終了した1年間)	増	減
非支配持分控除前当期純利益	1,985,587	2,142,329		156,742
その他の包括利益・損失(△)－税効果考慮後				
外貨換算調整額	27,016	△ 333,854	△	360,870
未実現有価証券評価損益	△ 21,165	118,363		139,528
年金債務調整額	△ 54,836	△ 60,196	△	5,360
その他の包括利益・損失(△)合計	△ 48,985	△ 275,687	△	226,702
当期包括利益	1,936,602	1,866,642	△	69,960
非支配持分帰属当期包括損益	△ 96,458	△ 45,878		50,580
当社株主に帰属する当期包括利益	1,840,144	1,820,764	△	19,380

(3) 連結株主持分計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日に終了した1年間)							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益・ 損失(△) 累計額	自己株式	株主資本 合計	非支配持分	資本合計
2018年3月31日現在残高	397,050	487,502	19,473,464	435,699	△2,057,733	18,735,982	694,120	19,430,102
会計方針の変更による 累積的影響額			1,282,082	△1,309,620		△ 27,538		△ 27,538
非支配持分との資本取引 及びその他		105				105	△ 2,226	△ 2,121
包括利益								
当期純利益			1,882,873			1,882,873	102,714	1,985,587
その他の包括利益・損失(△)								
外貨換算調整額				29,448		29,448	△ 2,432	27,016
未実現有価証券評価損益				△ 21,111		△ 21,111	△ 54	△ 21,165
年金債務調整額				△ 51,066		△ 51,066	△ 3,770	△ 54,836
当期包括利益						1,840,144	96,458	1,936,602
中間資本の増価			△ 4,850			△ 4,850		△ 4,850
当社種類株主への配当金			△ 9,938			△ 9,938		△ 9,938
当社普通株主への配当金支払額			△ 636,116			△ 636,116		△ 636,116
非支配持分への配当金支払額							△ 69,367	△ 69,367
自己株式の取得					△ 550,107	△ 550,107		△ 550,107
自己株式の処分		△ 445			915	470		470
2019年3月31日現在残高	397,050	487,162	21,987,515	△ 916,650	△2,606,925	19,348,152	718,985	20,067,137

(単位：百万円)

	当連結会計年度 (2020年3月31日に終了した1年間)							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益・ 損失(△) 累計額	自己株式	株主資本 合計	非支配持分	資本合計
2019年3月31日現在残高	397,050	487,162	21,987,515	△ 916,650	△2,606,925	19,348,152	718,985	20,067,137
非支配持分との資本取引 及びその他		△ 1,881		5,796		3,915	△ 32,854	△ 28,939
包括利益								
当期純利益			2,076,183			2,076,183	66,146	2,142,329
その他の包括利益・損失(△)								
外貨換算調整額				△ 313,186		△ 313,186	△ 20,668	△ 333,854
未実現有価証券評価損益				118,403		118,403	△ 40	118,363
年金債務調整額				△ 60,636		△ 60,636	440	△ 60,196
当期包括利益						1,820,764	45,878	1,866,642
中間資本の増価			△ 4,850			△ 4,850		△ 4,850
当社種類株主への配当金			△ 12,434			△ 12,434		△ 12,434
当社普通株主への配当金支払額			△ 618,801			△ 618,801		△ 618,801
非支配持分への配当金支払額							△ 54,945	△ 54,945
自己株式の取得					△ 500,309	△ 500,309		△ 500,309
自己株式の処分		4,053			20,128	24,181		24,181
2020年3月31日現在残高	397,050	489,334	23,427,613	△1,166,273	△3,087,106	20,060,618	677,064	20,737,682

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日に 終了した1年間)	当連結会計年度 (2020年3月31日に 終了した1年間)
営業活動からのキャッシュ・フロー		
非支配持分控除前当期純利益	1,985,587	2,142,329
営業活動から得た現金<純額>への 非支配持分控除前当期純利益の調整		
減価償却費	1,792,375	1,605,383
貸倒引当金及び金融損失引当金繰入・戻入(△)額	80,065	142,982
退職・年金費用<支払額控除後>	31,645	15,699
固定資産処分損	35,902	56,913
有価証券の未実現評価損益	339,472	20,082
繰延税額	△ 86,594	192,147
持分法投資損益	△ 360,066	△ 271,152
資産及び負債の増減ほか	△ 51,789	△ 313,740
営業活動から得た現金<純額>	3,766,597	3,590,643
投資活動からのキャッシュ・フロー		
金融債権の増加	△ 15,884,610	△ 16,896,588
金融債権の回収及び売却	14,859,103	15,667,462
有形固定資産の購入<賃貸資産を除く>	△ 1,452,725	△ 1,407,832
賃貸資産の購入	△ 2,286,162	△ 2,187,299
有形固定資産の売却<賃貸資産を除く>	65,437	48,751
賃貸資産の売却	1,385,074	1,391,215
有価証券及び投資有価証券の購入	△ 1,840,355	△ 2,413,087
有価証券及び投資有価証券の売却及び満期償還	2,698,798	2,370,406
関連会社への追加投資支払<当該関連会社保有現金控除後>	5,010	△ 14,763
投資及びその他の資産の増減ほか	△ 246,811	290,874
投資活動に使用した現金<純額>	△ 2,697,241	△ 3,150,861
財務活動からのキャッシュ・フロー		
長期借入債務の増加	5,000,921	5,691,499
長期借入債務の返済	△ 4,442,232	△ 4,424,923
短期借入債務の増加	164,282	291,623
当社種類株主への配当金支払額	△ 8,690	△ 11,186
当社普通株主への配当金支払額	△ 636,116	△ 618,801
非支配持分への配当金支払額	△ 69,367	△ 54,945
自己株式の取得(△)及び処分	△ 549,637	△ 476,129
財務活動から得た又は使用した(△)現金<純額>	△ 540,839	397,138
為替相場変動の現金及び現金同等物並びに 拘束性現金に対する影響額	△ 41,641	△ 131,245
現金及び現金同等物並びに拘束性現金純増加額	486,876	705,675
現金及び現金同等物並びに拘束性現金期首残高	3,219,639	3,706,515
現金及び現金同等物並びに拘束性現金期末残高	3,706,515	4,412,190

(注) 当連結会計年度における「現金及び現金同等物並びに拘束性現金」の期首残高および期末残高には、拘束性現金(拘束性現金同等物を含む)がそれぞれ131,811百万円および221,672百万円含まれています。また、これらの拘束性現金は、連結貸借対照表上の「前払費用及びその他」に含まれています。

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

最近の有価証券報告書（2019年6月21日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略しています。なお、会計基準等の改正に伴う会計処理の原則・手続、表示方法等の変更は、以下のとおりです。

新会計基準の適用

2016年2月、米国財務会計基準審議会（Financial Accounting Standards Board、以下、FASBという。）はリースに関する新たな指針を公表しました。この指針は、借手はほとんどすべてのリースを使用権資産およびリース負債として連結貸借対照表上に認識することを要求しています。トヨタは、比較年度の表示および開示を修正再表示しない修正遡及適用アプローチを選択し、2019年4月1日よりこの指針を適用しました。また、適用日に終了している、あるいは存在するリース契約に対し、リースの分類などを再評価しない実務上の便法を用いています。この指針の適用により、連結貸借対照表に追加計上された使用権資産の2020年3月31日現在の残高は277,118百万円であり、投資及びその他の資産の「その他」に含まれています。リース負債は流動負債の「その他」および固定負債の「その他」に含まれており、それぞれ37,385百万円および239,623百万円です。

2017年8月、FASBはヘッジ会計に関する新たな指針を公表しました。この指針は、ヘッジ会計の適用を簡素化するとともにその適用対象を拡大しています。トヨタは、2019年4月1日よりこの指針を適用しました。この指針の適用はトヨタの連結財務諸表に重要な影響を及ぼすものではありません。

減価償却方法の変更

トヨタは、有形固定資産の減価償却方法について、主として、当社および日本の子会社においては定率法、海外子会社においては定額法を採用していましたが、2019年4月1日より、当社および日本の子会社の減価償却方法について、定額法に変更しました。トヨタは、競争力強化のため、グローバルでプラットフォーム・パワートレインを一新するモデルチェンジ投資や、技術力・生産性向上のための投資を推進するとともに、生産設備の汎用化を進めています。今後は有形固定資産の安定的な使用による平準化された経済的便益の消費が見込まれることから、減価償却方法は定額法がより望ましい方法であると考えています。この減価償却方法の変更の影響は、FASB 会計基準編纂書（Accounting Standards Codification）250「会計上の変更及び誤謬の修正」に基づき、会計上の見積りの変更として将来にわたって認識されます。

この減価償却方法の変更により、従来の方法と比較して当連結会計年度の減価償却費は173,201百万円減少し、当社株主に帰属する当期純利益および基本1株当たり当社普通株主に帰属する当期純利益は、それぞれ117,001百万円および41円80銭増加しました。

(7) セグメント情報

①事業別セグメント情報

前連結会計年度（2019年3月31日現在あるいは同日に終了した1年間）

(単位：百万円)

	自動車	金融	その他	消去又は全社	連結
売上高					
外部顧客への売上高	27,034,492	2,120,343	1,070,846	—	30,225,681
セグメント間の 内部売上高	44,585	33,204	605,531	△ 683,320	—
計	27,079,077	2,153,547	1,676,377	△ 683,320	30,225,681
営業費用	25,040,193	1,830,726	1,570,839	△ 683,622	27,758,136
営業利益	2,038,884	322,821	105,538	302	2,467,545
総資産	17,799,376	24,044,700	2,125,271	7,967,602	51,936,949
持分法適用会社 に対する投資	3,215,856	12,172	—	85,675	3,313,703
減価償却費	997,312	758,847	36,216	—	1,792,375
資本的支出	1,520,366	2,165,609	66,075	△ 13,163	3,738,887

当連結会計年度（2020年3月31日現在あるいは同日に終了した1年間）

(単位：百万円)

	自動車	金融	その他	消去又は全社	連結
売上高					
外部顧客への売上高	26,834,485	2,170,243	925,264	—	29,929,992
セグメント間の 内部売上高	29,029	20,316	579,286	△ 628,631	—
計	26,863,514	2,190,559	1,504,550	△ 628,631	29,929,992
営業費用	24,811,168	1,898,376	1,407,895	△ 630,316	27,487,123
営業利益	2,052,346	292,183	96,655	1,685	2,442,869
総資産	18,754,728	24,858,837	2,023,111	7,043,760	52,680,436
持分法適用会社 に対する投資	3,711,151	61,852	180,425	137,362	4,090,790
減価償却費	824,777	743,710	36,896	—	1,605,383
資本的支出	1,454,142	2,062,718	71,554	14,818	3,603,232

(注) 資産のうち、「消去又は全社」の項目に含めた全社資産の金額は、前連結会計年度 9,329,020百万円、当連結会計年度 8,630,468百万円であり、その主なものは、当社の資金（現金及び現金同等物、有価証券および一部の投資有価証券）等です。

②自動車等セグメントと金融セグメントを区分した連結財務諸表

自動車等セグメントと金融セグメントを区分した連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)	増	減
資産の部				
(自動車等)				
流動資産				
現金及び現金同等物	2,790,212	2,774,498	△	15,714
有価証券	1,108,540	648,982	△	459,558
受取手形及び売掛金 ＜貸倒引当金控除後＞	2,489,105	2,155,943	△	333,162
たな卸資産	2,656,396	2,434,916	△	221,480
前払費用及びその他	2,118,922	2,413,274		294,352
流動資産合計	11,163,175	10,427,613	△	735,562
投資及びその他の資産	11,643,209	12,435,115		791,906
有形固定資産	6,178,503	6,293,992		115,489
資産合計	28,984,887	29,156,720		171,833
(金融)				
流動資産				
現金及び現金同等物	784,492	1,416,020		631,528
有価証券	18,620	29,749		11,129
金融債権＜純額＞	6,647,771	6,614,171	△	33,600
前払費用及びその他	997,116	1,205,912		208,796
流動資産合計	8,447,999	9,265,852		817,853
長期金融債権＜純額＞	10,281,118	10,423,858		142,740
投資及びその他の資産	808,592	861,594		53,002
有形固定資産	4,506,991	4,307,533	△	199,458
資産合計	24,044,700	24,858,837		814,137
(消去)				
資産の部消去計	△ 1,092,638	△ 1,335,121	△	242,483
(連結)				
資産合計	51,936,949	52,680,436		743,487

(注) 自動車等セグメントは全社資産を含んでいます。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)	増	減
負債の部				
(自動車等)				
流動負債				
短期借入債務	579,901	483,871	△	96,030
1年以内に返済予定の 長期借入債務	173,379	156,664	△	16,715
支払手形及び買掛金	2,616,143	2,404,385	△	211,758
未払費用	3,075,411	2,789,153	△	286,258
未払法人税等	300,703	201,200	△	99,503
その他	1,755,737	1,773,883		18,146
流動負債合計	8,501,274	7,809,156	△	692,118
固定負債				
長期借入債務	784,256	818,371		34,115
未払退職・年金費用	948,377	963,061		14,684
その他	1,059,237	1,303,628		244,391
固定負債合計	2,791,870	3,085,060		293,190
負債合計	11,293,144	10,894,216	△	398,928
(金融)				
流動負債				
短期借入債務	5,113,888	5,432,180		318,292
1年以内に返済予定の 長期借入債務	4,127,133	4,508,666		381,533
支払手形及び買掛金	39,187	39,226		39
未払費用	161,105	151,857	△	9,248
未払法人税等	20,295	16,917	△	3,378
その他	997,842	982,892	△	14,950
流動負債合計	10,459,450	11,131,738		672,288
固定負債				
長期借入債務	9,974,516	10,006,491		31,975
未払退職・年金費用	15,029	15,566		537
その他	722,279	725,769		3,490
固定負債合計	10,711,824	10,747,826		36,002
負債合計	21,171,274	21,879,564		708,290
(消去) 負債の部消去計	△ 1,092,679	△ 1,335,195	△	242,516
(連結) 負債合計	31,371,739	31,438,585		66,846
純資産の部				
(連結) 中間資本	498,073	504,169		6,096
(連結) 株主資本合計	19,348,152	20,060,618		712,466
(連結) 非支配持分	718,985	677,064	△	41,921
(連結) 資本合計	20,067,137	20,737,682		670,545
(連結) 純資産合計	20,565,210	21,241,851		676,641
(連結) 負債純資産合計	51,936,949	52,680,436		743,487

自動車等セグメントと金融セグメントを区分した連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日に 終了した1年間)	当連結会計年度 (2020年3月31日に 終了した1年間)	増	減
(自動車等)				
売上高	28,133,676	27,775,932	△	357,744
売上原価並びに販売費及び 一般管理費	25,991,799	25,626,710	△	365,089
売上原価	23,400,550	23,143,209	△	257,341
販売費及び一般管理費	2,591,249	2,483,501	△	107,748
営業利益	2,141,877	2,149,222		7,345
その他の収益・費用(△)＜純額＞	△ 161,608	130,259		291,867
税金等調整前当期純利益	1,980,269	2,279,481		299,212
法人税等	580,031	618,252		38,221
持分法投資損益	357,527	260,149	△	97,378
非支配持分控除前当期純利益	1,757,765	1,921,378		163,613
非支配持分帰属損益	△ 97,500	△ 67,559		29,941
当社株主に帰属する当期純利益	1,660,265	1,853,819		193,554
(金融)				
売上高	2,153,547	2,190,559		37,012
売上原価並びに販売費及び 一般管理費	1,830,726	1,898,376		67,650
売上原価	1,418,636	1,395,211	△	23,425
販売費及び一般管理費	412,090	503,165		91,075
営業利益	322,821	292,183	△	30,638
その他の収益・費用(△)＜純額＞	△ 17,658	△ 17,103		555
税金等調整前当期純利益	305,163	275,080	△	30,083
法人税等	79,903	65,164	△	14,739
持分法投資損益	2,539	11,003		8,464
非支配持分控除前当期純利益	227,799	220,919	△	6,880
非支配持分帰属損益	△ 5,214	1,413		6,627
当社株主に帰属する当期純利益	222,585	222,332	△	253
(消去)				
当社株主に帰属する当期純利益消去	23	32		9
(連結)				
当社株主に帰属する当期純利益	1,882,873	2,076,183		193,310

自動車等セグメントと金融セグメントを区分した連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日に 終了した1年間)	当連結会計年度 (2020年3月31日に 終了した1年間)
(自動車等)		
営業活動からのキャッシュ・フロー		
非支配持分控除前当期純利益	1,757,765	1,921,378
営業活動から得た現金<純額>への 非支配持分控除前当期純利益の調整		
減価償却費	1,033,528	861,673
貸倒引当金繰入・戻入(△)額	△ 1,375	5,689
退職・年金費用<支払額控除後>	30,477	14,880
固定資産処分損	33,676	54,549
有価証券の未実現評価損益	338,626	21,069
繰延税額	△ 110,346	193,438
持分法投資損益	△ 357,527	△ 260,149
資産及び負債の増減ほか	△ 17,488	△ 305,705
営業活動から得た現金<純額>	2,707,336	2,506,822
投資活動からのキャッシュ・フロー		
有形固定資産の購入<賃貸資産を除く>	△ 1,435,964	△ 1,377,238
賃貸資産の購入	△ 137,314	△ 155,601
有形固定資産の売却<賃貸資産を除く>	63,955	47,488
賃貸資産の売却	60,657	49,913
有価証券及び投資有価証券の購入	△ 1,737,107	△ 2,236,585
有価証券及び投資有価証券の売却及び満期償還	2,255,635	2,245,119
関連会社への追加投資支払<当該関連会社保有現金控除後>	5,010	—
投資及びその他の資産の増減ほか	△ 268,946	△ 18,895
投資活動に使用した現金<純額>	△ 1,194,074	△ 1,445,799
財務活動からのキャッシュ・フロー		
長期借入債務の増加	286,085	235,080
長期借入債務の返済	△ 142,556	△ 130,695
短期借入債務の増加	49,161	51,406
当社種類株主への配当金支払額	△ 8,690	△ 11,186
当社普通株主への配当金支払額	△ 636,116	△ 618,801
非支配持分への配当金支払額	△ 69,367	△ 54,945
自己株式の取得(△)及び処分	△ 549,637	△ 476,129
財務活動に使用した現金<純額>	△ 1,071,120	△ 1,005,270
為替相場変動の現金及び現金同等物並びに 拘束性現金に対する影響額	△ 42,454	△ 71,467
現金及び現金同等物並びに 拘束性現金純増加・減少(△)額	399,688	△ 15,714
現金及び現金同等物並びに拘束性現金期首残高	2,390,524	2,790,212
現金及び現金同等物並びに拘束性現金期末残高	2,790,212	2,774,498

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日に 終了した1年間)	当連結会計年度 (2020年3月31日に 終了した1年間)
(金融)		
営業活動からのキャッシュ・フロー		
非支配持分控除前当期純利益	227,799	220,919
営業活動から得た現金<純額>への 非支配持分控除前当期純利益の調整		
減価償却費	758,847	743,710
貸倒引当金及び金融損失引当金繰入・戻入(△)額	81,440	137,293
退職・年金費用<支払額控除後>	1,168	819
固定資産処分損	2,226	2,364
有価証券の未実現評価損益	846	△ 987
繰延税額	23,742	△ 1,305
持分法投資損益	△ 2,539	△ 11,003
資産及び負債の増減ほか	15,557	△ 46,610
営業活動から得た現金<純額>	1,109,086	1,045,200
投資活動からのキャッシュ・フロー		
金融債権の増加	△ 26,000,249	△ 26,668,185
金融債権の回収及び売却	24,925,930	25,557,953
有形固定資産の購入<賃貸資産を除く>	△ 16,761	△ 30,594
賃貸資産の購入	△ 2,148,848	△ 2,031,698
有形固定資産の売却<賃貸資産を除く>	1,482	1,263
賃貸資産の売却	1,324,417	1,341,302
有価証券及び投資有価証券の購入	△ 103,248	△ 176,502
有価証券及び投資有価証券の売却及び満期償還	443,163	125,287
関連会社への追加投資支払<当該関連会社保有現金控除後>	—	△ 14,763
投資及びその他の資産の増減ほか	△ 4,130	△ 20,037
投資活動に使用した現金<純額>	△ 1,578,244	△ 1,915,974
財務活動からのキャッシュ・フロー		
長期借入債務の増加	4,747,506	5,466,618
長期借入債務の返済	△ 4,336,250	△ 4,335,145
短期借入債務の増加	144,277	520,468
財務活動から得た現金<純額>	555,533	1,651,941
為替相場変動の現金及び現金同等物並びに 拘束性現金に対する影響額	813	△ 59,778
現金及び現金同等物並びに 拘束性現金純増加額	87,188	721,389
現金及び現金同等物並びに拘束性現金期首残高	829,115	916,303
現金及び現金同等物並びに拘束性現金期末残高	916,303	1,637,692
(連結)		
為替相場変動の現金及び現金同等物並びに 拘束性現金に対する影響額	△ 41,641	△ 131,245
現金及び現金同等物並びに拘束性現金純増加額	486,876	705,675
現金及び現金同等物並びに拘束性現金期首残高	3,219,639	3,706,515
現金及び現金同等物並びに拘束性現金期末残高	3,706,515	4,412,190

③所在地別情報

前連結会計年度（2019年3月31日現在あるいは同日に終了した1年間）

(単位：百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	消去又は 全社	連結
売上高							
外部顧客への売上高	9,520,148	10,585,934	3,055,654	4,832,392	2,231,553	—	30,225,681
所在地間の 内部売上高	7,105,213	231,313	183,197	680,639	101,890	△8,302,252	—
計	16,625,361	10,817,247	3,238,851	5,513,031	2,333,443	△8,302,252	30,225,681
営業費用	14,933,686	10,702,732	3,113,983	5,055,542	2,242,333	△8,290,140	27,758,136
営業利益	1,691,675	114,515	124,868	457,489	91,110	△ 12,112	2,467,545
総資産	16,465,702	17,452,216	3,872,301	5,176,990	3,067,270	5,902,470	51,936,949

当連結会計年度（2020年3月31日現在あるいは同日に終了した1年間）

(単位：百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	消去又は 全社	連結
売上高							
外部顧客への売上高	9,522,905	10,416,582	3,138,755	4,828,635	2,023,115	—	29,929,992
所在地間の 内部売上高	6,938,616	222,166	222,123	510,021	89,387	△7,982,313	—
計	16,461,521	10,638,748	3,360,878	5,338,656	2,112,502	△7,982,313	29,929,992
営業費用	14,893,543	10,368,119	3,210,333	4,967,657	2,021,778	△7,974,307	27,487,123
営業利益	1,567,978	270,629	150,545	370,999	90,724	△ 8,006	2,442,869
総資産	17,517,032	18,012,336	4,192,858	5,241,588	2,837,944	4,878,678	52,680,436

(注) 1 資産のうち、「消去又は全社」の項目に含めた全社資産の金額は、前連結会計年度 9,329,020百万円、当連結会計年度 8,630,468百万円であり、その主なものは、当社の資金（現金及び現金同等物、有価証券および一部の投資有価証券）等です。

2 「その他」は、中南米、オセアニア、アフリカ、中近東からなります。

(8) 1株当たり情報

2019年3月31日および2020年3月31日に終了した各1年間の基本および希薄化後1株当たり当社普通株主に帰属する当期純利益は、次のとおりです。

	金額：百万円	単位：千株	
	当社株主に 帰属する 当期純利益	加重平均 普通株式数	1株当たり当社 普通株主に帰属する 当期純利益
2019年3月31日に終了した1年間：			
当社株主に帰属する当期純利益	1,882,873		
中間資本の増価	△ 4,850		
当社種類株主への配当金	△ 9,938		
基本1株当たり 当社普通株主に帰属する当期純利益	1,868,085	2,871,534	650円55銭
希薄化の影響			
希薄化効果を有する種類株式	14,788	47,100	
希薄化効果を有するストックオプション	△ 0	40	
希薄化後1株当たり 当社普通株主に帰属する当期純利益	1,882,873	2,918,674	645円11銭
2020年3月31日に終了した1年間：			
当社株主に帰属する当期純利益	2,076,183		
中間資本の増価	△ 4,850		
当社種類株主への配当金	△ 12,434		
基本1株当たり 当社普通株主に帰属する当期純利益	2,058,899	2,798,918	735円61銭
希薄化の影響			
希薄化効果を有する種類株式	17,284	47,100	
希薄化効果を有するストックオプション	—	—	
希薄化後1株当たり 当社普通株主に帰属する当期純利益	2,076,183	2,846,018	729円50銭

2019年3月31日および2020年3月31日現在における1株当たり株主資本は、次のとおりです。

	金額：百万円	単位：千株	
	株主資本	期末発行済 普通株式数(自己 株式を除く)	1株当たり 株主資本
2019年3月31日	19,348,152	2,832,439	6,830円92銭
2020年3月31日	20,060,618	2,766,153	7,252円17銭

(9) 重要な後発事象

工場稼働停止

トヨタは、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による政府からの要請や自動車需要の状況に鑑み、2020年4月以降も国内および海外の一部の工場で自動車および部品の生産を一時的に停止しています。なお、これによる損益への影響は不確定です。

資金の借入

当社は、新型コロナウイルスの影響長期化リスクを見据えた資金計画や市場動向を勘案し、2020年4月に複数の国内金融機関と総額1,250,000百万円の借入契約を締結し、借入を実施しました。当該借入契約は概ね市場実勢どおりの利率で、返済期限は1年程度です。また、いずれも担保設定およびその他重要な特約等の設定はありません。

補足資料(連結決算)

<米国基準>

	2019/3月期					2020/3月期					2021/3月期 見通し通期 (IFRS) (20/4-21/3)
	第1四半期 (2018/4-6月)	第2四半期 (2018/7-9月)	第3四半期 (2018/10-12月)	第4四半期 (2019/1-3月)	通期 (18/4-19/3)	第1四半期 (2019/4-6月)	第2四半期 (2019/7-9月)	第3四半期 (2019/10-12月)	第4四半期 (2020/1-3月)	通期 (19/4-20/3)	
車 両 生 産 台 数 (千台)	2,199	2,184	2,262	2,340	8,985	2,311	2,236	2,146	2,126	8,820	
(国内)	1,003	1,004	1,099	1,203	4,309	1,134	1,122	1,066	1,091	4,413	
[うち ダイハツ・日野]	[257]	[257]	[290]	[292]	[1,096]	[265]	[275]	[277]	[292]	[1,109]	
(海外)	1,196	1,180	1,163	1,138	4,676	1,178	1,114	1,080	1,035	4,406	
[うち ダイハツ・日野]	[133]	[162]	[161]	[141]	[598]	[124]	[155]	[138]	[127]	[545]	
北米	517	447	435	442	1,841	499	456	434	418	1,807	
欧州	168	159	173	180	679	174	143	182	176	674	
アジア	402	449	429	402	1,682	386	413	366	357	1,522	
中南米	82	93	96	82	353	86	69	76	62	293	
アフリカ	28	31	30	32	121	33	32	22	23	110	
車 両 販 売 台 数 (千台)	2,236	2,183	2,282	2,276	8,977	2,302	2,333	2,196	2,128	8,958	7,000 (前提)
[うち 第2四半期累計期間]					[4,419]					[4,634]	
(国内)	510	521	565	631	2,226	555	585	516	583	2,240	
[うち ダイハツ・日野]	[155]	[161]	[169]	[203]	[688]	[158]	[183]	[139]	[177]	[657]	
(海外)	1,726	1,662	1,717	1,645	6,751	1,746	1,748	1,679	1,545	6,719	
[うち ダイハツ・日野]	[75]	[87]	[89]	[86]	[337]	[65]	[76]	[70]	[74]	[285]	
北米	746	665	680	654	2,745	744	702	668	600	2,713	
欧州	253	240	232	269	994	274	250	246	259	1,029	
アジア	394	417	464	410	1,684	398	431	406	370	1,605	
中南米	117	120	114	97	448	104	109	114	77	403	
オセアニア	72	74	66	60	272	66	64	63	69	262	
アフリカ	48	50	54	48	200	54	63	43	48	207	
中近東	93	95	105	104	398	106	128	138	122	493	
その他	2	2	2	2	8	2	2	2	2	7	
車両小売販売台数 (千台) [トヨタ・ダイハツ・日野]	2,616	2,677	2,707	2,602	10,603	2,709	2,745	2,685	2,317	10,457	8,900 (前提)
住 宅 販 売 戸 数 (戸)	1,892	4,808	2,656	5,777	15,133	2,164	4,821	2,610	—	9,595	

※1

補足資料(連結決算)

<米国基準>

		2019/3月期					2020/3月期					2021/3月期 見通し通期 (IFRS) (20/4-21/3)
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	
		(2018/4-6月)	(2018/7-9月)	(2018/10-12月)	(2019/1-3月)	(18/4-19/3)	(2019/4-6月)	(2019/7-9月)	(2019/10-12月)	(2020/1-3月)	(19/4-20/3)	
為替	円/米ドル	109	111	113	110	111	110	107	109	109	109	105(前提)
レート	円/ユーロ	130	130	129	125	128	123	119	120	120	121	115(前提)
シェア (日本)	除軽 トヨタ	46.2	45.2	47.3	45.1	45.9	49.0	47.6	51.2	47.9	48.8	
(%)	含軽 トヨタ・ダイハツ・日野	43.8	42.7	44.9	43.1	43.6	45.2	45.2	47.4	44.7	45.5	
従業員数(人)		373,272	371,796	371,495	370,870	370,870	376,445	374,014	372,636	359,542	359,542	(注1)
売上高(億円)		73,627	73,112	78,015	77,501	302,256	76,460	76,395	75,445	70,998	299,299	240,000 ※2
所在地別	日本	38,654	40,123	42,598	44,877	166,253	41,785	42,508	40,510	39,810	164,615	
	北米	27,911	26,364	27,537	26,359	108,172	28,335	26,817	27,087	24,146	106,387	
	欧州	7,858	7,958	7,840	8,730	32,388	8,621	8,187	8,539	8,260	33,608	
	アジア	13,162	13,187	14,965	13,814	55,130	13,143	13,673	13,471	13,099	53,386	
	その他	5,984	6,083	5,928	5,337	23,334	5,500	5,482	5,358	4,784	21,125	
	消去又は全社	-19,944	-20,604	-20,855	-21,617	-83,022	-20,925	-20,274	-19,521	-19,102	-79,823	
事業別	自動車	66,334	65,148	70,184	69,122	270,790	68,809	68,081	67,589	64,154	268,635	
	金融	5,168	5,344	5,524	5,498	21,535	5,477	5,414	5,534	5,479	21,905	
	その他	3,580	4,123	3,912	5,146	16,763	3,706	4,549	3,789	3,000	15,045	
	消去又は全社	-1,456	-1,503	-1,606	-2,266	-6,833	-1,531	-1,650	-1,467	-1,636	-6,286	
営業利益(億円)		6,826	5,791	6,761	5,295	24,675	7,419	6,623	6,544	3,840	24,428	5,000
(営業利益率)(%)		(9.3)	(7.9)	(8.7)	(6.8)	(8.2)	(9.7)	(8.7)	(8.7)	(5.4)	(8.2)	(2.1)
所在地別	日本	3,959	3,542	4,942	4,472	16,916	4,368	3,913	4,031	3,366	15,679	
	北米	635	474	181	-145	1,145	1,189	1,180	932	-596	2,706	
	欧州	230	381	279	356	1,248	377	371	384	371	1,505	
	アジア	1,463	1,371	1,167	572	4,574	1,109	1,106	952	540	3,709	
	その他	432	227	191	59	911	228	267	244	167	907	
	消去又は全社	104	-205	-1	-19	-121	145	-215	-1	-8	-80	
事業別	自動車	6,025	4,622	5,813	3,927	20,388	6,214	4,929	5,859	3,520	20,523	
	金融	735	814	826	851	3,228	1,082	1,196	726	-83	2,921	
	その他	114	293	139	507	1,055	137	278	195	355	966	
	消去又は全社	-48	61	-18	9	3	-14	219	-236	48	16	
持分法による投資損益(億円)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	未定 ※8
税金等調整前当期純利益(億円)		8,138	7,349	1,769	5,596	22,854	8,417	7,417	9,322	388	25,546	未定 ※3
(税金等調整前当期純利益率)(%)		(11.1)	(10.1)	(2.3)	(7.2)	(7.6)	(11.0)	(9.7)	(12.4)	(0.5)	(8.5)	未定 ※8
持分法投資損益(億円)		1,165	1,060	322	1,052	3,600	1,095	963	974	-322	2,711	—
当期純利益(億円)		6,573	5,850	1,809	4,595	18,828	6,829	5,920	7,380	631	20,761	(注2) 未定 ※4
(当期純利益率)(%)		(8.9)	(8.0)	(2.3)	(5.9)	(6.2)	(8.9)	(7.7)	(9.8)	(0.9)	(6.9)	未定 ※8
配当	普通株式											(注3)
	配当総額(億円)	—	2,869	—	3,398	6,268	—	2,789	—	3,319	6,108	
	1株当たり(円)	—	100	—	120	220	—	100	—	120	220	
	配当性向(%)	—	23.4	—	54.0	33.8	—	22.2	—	42.1	29.9	
AA型種類株式												(注3)
	配当総額(億円)	—	49	—	49	99	—	62	—	62	124	
	1株当たり(円)	—	105.5	—	105.5	211	—	132	—	132	264	(注3)
自己株式取得額(億円) <実施ベース>		1,291	1,707	1,517	981	5,499	542	2,457	701	1,298	4,999	(注4)
自己株式取得額(億円) <還元ベース>		—	2,499	—	2,999	5,499	—	1,999	—	—	1,999	(注4)(注5)
発行済普通株式数(千株)		3,262,997	3,262,997	3,262,997	3,262,997	3,262,997	3,262,997	3,262,997	3,262,997	3,262,997	3,262,997	
発行済AA型種類株式数(千株)		47,100	47,100	47,100	47,100	47,100	47,100	47,100	47,100	47,100	47,100	

補足資料(連結決算)

<米国基準>

		2019/3月期					2020/3月期					2021/3月期 見通し通期 (IFRS) (20/4~21/3)	※1
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期		
		(2018/4~6月)	(2018/7~9月)	(2018/10~12月)	(2019/1~3月)		(18/4~19/3)	(2019/4~6月)	(2019/7~9月)	(2019/10~12月)			
研究開発費(億円)		2,685	2,585	2,744	2,473	10,488	2,974	2,869	2,885	2,373	11,103	11,000	※5
減価償却費(億円)		2,177	2,553	2,481	2,636	9,848	1,980	1,909	2,104	2,133	8,128	8,300	※6 (注6)
所在地別	日本	1,085	1,481	1,426	1,489	5,482	889	922	958	994	3,764		
	北米	498	506	512	574	2,091	538	468	566	629	2,203		
	欧州	141	113	111	121	487	131	127	146	120	526		
	アジア	365	360	342	349	1,419	339	305	325	335	1,305		
	その他	86	91	88	101	367	82	84	108	53	329		
設備投資額(億円)		3,118	3,076	3,291	5,171	14,658	2,765	3,499	3,373	4,291	13,930	13,500	(注6)
所在地別	日本	1,436	1,675	1,560	2,633	7,306	1,466	1,838	1,516	2,654	7,476		
	北米	1,066	756	761	1,539	4,124	754	814	1,306	664	3,539		
	欧州	151	309	438	440	1,338	194	187	243	429	1,054		
	アジア	252	159	343	378	1,133	195	477	195	405	1,274		
	その他	212	175	187	179	755	155	181	110	138	585		
総資金量(億円)		90,054	95,626	91,988	94,544	94,544	91,432	94,520	90,724	86,851	86,851	(注7)	
総資産(億円)		510,491	525,160	510,859	519,369	519,369	521,174	522,400	538,011	526,804	526,804		
株主資本(億円)		189,469	195,113	190,892	193,481	193,481	195,276	197,956	203,055	200,606	200,606		
株主資本当期純利益率(%)		13.9	12.1	3.7	9.5	9.8	14.0	12.0	14.6	1.2	10.4		
総資産当期純利益率(%)		5.2	4.5	1.4	3.6	3.7	5.3	4.5	5.6	0.5	4.0		
連結子会社数(社) (変動持分事業体を含む)						608					528		
持分法適用会社数(社)						63					72		

2020/3月期 連結決算		第4四半期	通期	(注2)
当期純利益増減要因(億円・概算)		(2020/1~3月)	(19/4~20/3)	
販売面での影響		-2,500	-900	
為替変動の影響		-550	-3,050	
原価改善の努力		600	1,700	
	設計面の改善	300	1,000	
	工場・物流部門の改善	300	700	
諸経費の増減・低減努力		950	450	
その他		46	1,554	
(営業利益増減)		※6 ※7 -1,454	-246	
営業外の影響		※7 -3,753	2,938	
持分法投資損益		※7 -1,374	-889	
法人税等・非支配持分帰属損益		※6 ※7 2,619	130	
(当期純利益増減)		※6 ※7 -3,963	1,933	(注2)

※1 当社は、2021年3月期第1四半期より国際財務報告基準(International Financial Reporting Standards、以下、IFRSという。)を任意適用する予定のため、連結業績の見通しはIFRSに基づき算出しています。

※2 IFRSにおける「営業収益」を「売上高」として表示しています。

※3 IFRSにおける「税引前利益」を「税金等調整前当期純利益」として表示しています。

※4 IFRSにおける「親会社の所有者に帰属する当期利益」を「当期純利益」として表示しています。

※5 研究開発費は、報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出であり、米国会計基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致します。一方、IFRSでは、当該支出の一部を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の研究開発費と異なります。

※6 2019年4月1日より、当社および日本の子会社の減価償却方法を定額法に変更しました。

当連結会計年度の減価償却費は1,732億円減少し、当社株主に帰属する当期純利益は1,170億円増加しました。

※7 当連結会計年度および前連結会計年度の当社株主に帰属する当期純利益には、未実現持分証券評価損益の影響(税効果等考慮後)がそれぞれ△381億円および△2,937億円含まれています。

※8 2021年3月期の連結業績見通しにおける持分法による投資損益、税引前利益および親会社の所有者に帰属する当期利益については、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、現時点では合理的に算定することが困難なため、未定とします。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示します。

補足資料(単独決算)

<日本基準>

		2019/3月期					2020/3月期				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
		(2018/4-6月)	(2018/7-9月)	(2018/10-12月)	(2019/1-3月)	(¹ 18/4- ¹⁹ /3)	(2019/4-6月)	(2019/7-9月)	(2019/10-12月)	(2020/1-3月)	(¹ 19/4- ²⁰ /3)
トヨタ・レクサス	国内生産台数（千台）	746	748	809	911	3,213	869	847	789	798	3,304
	海外生産台数（千台）	1,451	1,443	1,447	1,382	5,724	1,481	1,354	1,420	1,181	5,437
	国内小売台数（千台）	359	381	384	445	1,569	386	435	345	422	1,587
	輸出台数（千台）	464	461	484	538	1,947	536	529	500	479	2,044
	北米	191	197	190	246	824	222	210	172	175	780
	欧州	65	56	61	80	262	78	69	67	66	280
	アジア	76	83	96	82	337	102	105	109	95	411
	中南米	16	11	8	12	47	13	13	13	12	51
	オセアニア	46	43	45	38	172	43	45	45	46	178
	アフリカ	14	14	15	16	59	17	20	16	15	67
	中近東	54	55	67	62	238	60	65	77	67	269
	その他	2	2	2	2	8	2	2	2	2	8
売上高（億円）		29,803	30,263	32,947	33,330	126,344	32,826	32,146	31,756	30,567	127,297
	国内	9,239	9,499	10,833	11,312	40,885	10,496	10,467	10,124	10,425	41,514
	輸出	20,563	20,763	22,114	22,017	85,458	22,329	21,679	21,631	20,142	85,783
営業利益（億円）		3,087	2,845	4,009	3,319	13,261	3,282	2,097	2,634	1,773	9,788
（営業利益率）（％）		(10.4)	(9.4)	(12.2)	(10.0)	(10.5)	(10.0)	(6.5)	(8.3)	(5.8)	(7.7)
経常利益（億円）		7,148	5,076	6,050	4,955	23,231	6,151	4,013	4,956	2,231	17,353
（経常利益率）（％）		(24.0)	(16.8)	(18.4)	(14.9)	(18.4)	(18.7)	(12.5)	(15.6)	(7.3)	(13.6)
当期純利益（億円）		5,915	3,977	5,048	4,026	18,968	5,140	3,333	4,071	1,694	14,240
（当期純利益率）（％）		(19.8)	(13.1)	(15.3)	(12.1)	(15.0)	(15.7)	(10.4)	(12.8)	(5.5)	(11.2)
研究開発費（億円）		2,344	2,251	2,348	2,016	8,962	2,568	2,469	2,373	1,997	9,409
減価償却費（億円）		526	573	617	657	2,375	524	566	585	654	2,331
設備投資額（億円）		736	618	625	1,040	3,021	504	599	571	1,065	2,741

2020/3月期 単独決算	第4四半期	通期
当期純利益増減要因（億円・概算）	(2020/1-3月)	(¹ 19/4- ²⁰ /3)
販売面での影響	-1,700	-2,200
為替変動の影響	-400	-1,750
原価改善の努力	350	1,250
設計面の改善	250	950
工場・物流部門の改善	100	300
諸経費の増減・低減努力	200	-750
その他	5	-23
（営業利益増減）	-1,545	-3,473
営業外の影響	-1,178	-2,404
法人税等	391	1,149
（当期純利益増減）	-2,331	-4,727

本資料には、当社（連結子会社を含む）の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる判断および仮定については、決算短信添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況(3) 次期の業績見通し」をご覧ください。上記の不確実性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ・日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
- ・為替相場（主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、ロシア・ルーブル、加ドルおよび英国ポンドの相場）、株面および金利の変動
- ・金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- ・効果的な販売・流通を実施する当社の能力
- ・経営陣が想定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
- ・当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
- ・当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
- ・タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
- ・ブランド・イメージの毀損
- ・仕入先への部品供給の依存
- ・原材料価格の上昇
- ・デジタル情報技術への依存
- ・当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
- ・生産および販売面への影響を含む、自然災害および感染症の発生・蔓延による様々な影響

以上の要素およびその他の変動要素全般に関する詳細については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書（フォーム20-F）をご参照ください。

なお、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大およびこれに対する政府やその他のステークホルダーの対応により、当社および連結子会社（以下、トヨタという。）は様々な面で悪影響を受けています。例えば、政府からの要請や自動車需要の落ち込みが見込まれることなどの理由により、トヨタは国内および海外の一部の工場で、自動車および部品の生産を一時的に停止しているか、または今後そのような措置を講じることがあります。新型コロナウイルスの影響は、トヨタのディーラーおよび販売代理店のほか、一部の仕入先および取引先の事業にも及んでおり、今後も継続することが見込まれます。新型コロナウイルスの収束時期は依然として不透明であり、前述の影響やそれ以外の本書に記載されていない影響、および新型コロナウイルスの最終的な影響については予測しがたくなり、トヨタの財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローに悪影響が及ぶリスクがあります。

(注1) 期末時点の就業人員数(当社および連結子会社(以下、トヨタという)からトヨタ外への出向者を除き、トヨタ外からトヨタへの出向者を含む)を表示

(注2) 「当社株主に帰属する当期純利益」を表示

(注3) 第2四半期欄の配当は中間配当、第4四半期欄の配当は期末配当、通期欄の配当は年間配当

(注4) 普通株式の取得額(単元未満株式の買取請求に基づく取得を除く)。また、取得に係る委託手数料を除く

(注5) 普通株式の取得額(当該期の利益に対する株主還元)

(注6) 減価償却費・設備投資額はリース用車両を除く。また、2019年3月期まではファイナンス・リース資産を含み、2020年3月期はファイナンス・リース資産を除く

(注7) 金融事業を除いた、現金および現金同等物、定期預金、市場性ある負債証券および信託ファンドへの投資